

広報

かみみいし

2010年

1

No.587

迎
春

謹んで
新年の
お喜びを
申し上げます。



鏡石町長 木賀 政雄

町民の皆様 新年あけましておめでとうございます。

平成22年の輝かし新年をご家族お揃いで迎えられたことと心からお祝いを申し上げます。

昨年は、世界同時不況、円高、さらには、新型インフルエンザの流行、「政権選択」を焦点として8月に行われた総選挙では、戦後初の本格的政権交代が行われ、新政権は、脱官僚依存、地域主権などを柱として、国政の変革に挑戦することを強調していることから、多くの国民から期待を集めたところあります。

また、4月には、長年の悲願であった東北自動車道「鏡石スマートインターチェンジ」が本格運用され、その後順調に推移しており、利用車種の拡大と24時間利用に向けて取り組んでおり、引き続き町民のみなさんのご協力をお願いします。

内閣府は、我が国経済について、「景気は、持ち直してきているが、自律性に乏しく、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある」と基調判断を示し、「緩やかなデフレ状況にある」とデフレ宣言を出したところです。

国において、明日の安心と成長のための緊急経済対策として、第一次補正予算案が閣議決定されましたので、一日も早い日本の元気回復と国民生活の安心を強く望むものであります。

こうしたなか、町では第4次総合計画の基本テーマである「共に生き 共につくる 牧場の朝のまち鏡石」の具現化に向け、5つの柱を基軸に持続可能なまちづくりに取り組んで参る所存であります。特に、産業振興として南町地区工場用地造成事業に着手するほか、地球温暖化対策事業として勤労青少年ホームの太陽光発電システム設置工事や、子育て支援として児童・生徒の医療費助成事業の対象者を中学3年生までに拡大、小中学生を対象に農業体験などを取り入れた食育体験事業に取り組んで参ります。

また、継続事業についても、「国道4号4車線整備促進事業」「成田地区県営ほ場整備事業」「上水道第5次拡張事業」「健康増進事業」「生涯学習事業」などを着実に推進して参ります。

今年も厳しい財政状況にありますが、計画的な財政運営を基調に、町の特性を生かしながら、「ほんとうの幸せ」が実感できる温かみのある行政運営をして参る所存でありますので、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げ新年のごあいさつといたします。

「ほんとうの幸せが実感できるまちづくり」



鏡石町議会議長

今泉 文克

「町民本位の鏡石」に向けて

新年明けましておめでとうございます。

平成22年正月、皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素は議会活動に多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年は、百年に一度と言われる世界経済状況により、景気の低迷と雇用対策や、デフレ現象等の厳しい諸問題があり、本町にも多くの影響を及ぼしております。

町議会としても、景気対策を含めた事業実施に向け、定例議会の他に、4回の臨時議会を開催して早急な対応を進めてきました。

また、国政では、政権交代があり、新政権のマニフェストによる新しい政策や事業見直しと、約92兆円の過去最大の予算編成方針が示されている中で、地方分権と地方税増額の税源を期待するものであります。

今年の町は、駅東区画整理事業、今出ダム中止による上水道整備や、着手した国道4号4車線化等、ハード事業と共に、産業振興、少子高齢化対応と家庭、学校、社会教育の拡充、福祉と環境対策等の総合的施策の推進を図り、住んで良かったと言える街づくりが急務であると考えております。

議会は、町の事業案件の決定機関であると共に、皆様のご意見を町政に反映させる重要な責務があり、今まで多くの議会改革を推進している中、昨年12月より本会議日程の変更や、一般質問の一問一答方式の導入を実施したところであります。

また、今後も、議会傍聴や議会だより等、開かれた議会運営を目指し、議員一丸となつて努力する所存であります。

今、国政が大きく変わり、町行政にも変革を求められている中で「町民本位の鏡石」であり、目的達成のため、皆様のより一層のご支援とご指導をお願い申し上げます。

結びに、町民皆様方のご多幸とご健康を心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

理科教室



当日は約450人が参加



紙コップで「すもうロボット」を作成



講師の大学生の説明を聞く参加者

小中学生、教職員などを対象とした町理科教室は、12月13日（日）町立鏡石中学校を会場に開催されました。この教室は、子どもの理科離れの改善を目的に実施されたもので、当日は、学校法人工学院大学などにより、ろうそくやモーター電池などを作成した10個のテーマが用意されました。参加者は、実験や工作など不思議な理科の世界を楽しんでいました。

飲酒運転の根絶を目指し活動 =年末年始の交通事故防止運動=



▲駅利用者にチラシを配布する安全協会の皆さん

た。県内の飲酒運転による事故件数は、平成20年中138件も発生しており、6人の尊い命が失われています。

町交通安全協会（小貫良巳会長）、町交通安全母の会（上野敏子会長）の飲食店訪問は、12月11日（金）行われました。この事業は、年末年始の交通事故防止運動に合わせ毎年行われているもので、当日は町内の飲食店の訪問、駅利用者に対し、飲酒運転防止の啓発を行いました。

添田会長、村越監事が受賞報告 =民生児童委員各種表彰受賞報告=

民生児童委員協議会の添田盛彌会長、村越キヌ子監事の各種表彰受賞報告が、11月30日（月）町長室で行われました。添田会長は、厚生労働大臣表彰、村越監事は、県知事感謝状を受賞されました。お二人は、同委員を長年務められており、その活動の実績が認められたものです。



▲村越監事、木賊町長、添田会長（写真左から）

イベントの売上金を寄附 =東北旭紙業寄附贈呈式=



▲木賊町長、大河原課長、会田課長（写真左から）

作成したサッカーボールの売上金、社員親睦会からのもので、町ではふるさと鏡石ありがとう基金に積み立てることになります。

東北旭紙業株式会社の寄附贈呈式は、11月26日（木）町長室で行われ、同社の会田朝次営業課長、大河原忠宏業務課長が木賀町長に寄附金を手渡しました。寄附金は、段ボールで



▲木賀町長、森尾さん、京子夫人（写真左から）

町議8期の功績により受章 =森尾前町議叙勲受章報告=

前町議会議員の森尾吉郎さん（高久田）の叙勲受章報告は、11月27日（金）町長室で行われ、京子夫人と二人で来庁されました。森尾さんは、昭和50年4月から平成19年3月まで町議会議員を務められた功績が認められ、旭日双光章を受章されました。今回の受章の喜びを「皆さまの御支援に感謝申し上げます。今後も町政発展のため、役立てればと思います」と話されていました。

鏡石PAコンビニで訓練実施 =強盗を想定した防犯訓練=



▲犯人役の男がナイフを片手に店員に現金を要求する様子

まちの話題

フォトアルバム

コンビニ強盗を想定した防犯訓練が12月8日（火）鏡石パーキングエリア（PA）下り線で行われました。訓練は、PA内のコンビニエンスストアに2人組の強盗が押し入ったことを想定して実施されました。参加者はメモを取りながら訓練に参加していました。



▲司会者のインタビューに答えるメンバー

キラッセまちづくりがV3 =ふるさとCM大賞=

2009ふくしまふるさとCM大賞審査会は、12月5日（土）日本大学工学部（郡山市）を会場に行われました。KFB福島放送の主催。町からは、キラッセまちづくり（山野邊龍介委員長）が「トランクファーマー」という作品を応募し、最高となる大賞を受賞し、見事3連覇を果たしました。作品では、町の農業をテーマに「トランクファーマー（変化する農業）」が描かれています。受賞作品は、仙台市で開催される東北大会に出品されることになります。

地域みんなで子ども達を支える ～学校応援団！の取り組み～

学校応援団！って？

社会が複雑多様化し、子どもを取り巻く環境が大きく変化する中、学校は様々な課題を抱えています。家庭や地域の教育力低下により学校は過剰な役割が求められています。

そこで、文部科学省の施策として平成20年度にスタートしたのが「学校支援地域本部事業」です。学校が抱える様々な問題に対し、学校だけが役割と責任を負うのではなく、地域と学校の協働をこれまで以上に推進し、地域住民が学校の教育活動をサポートしていくことで、学校の教育活動のさらなる充実を図っています。

鏡石町でも平成20年10月に「学校応援団！」としてスタートしました。「学校応援団！」がスタートして1年が経過しましたが、これまで幼稚園、小・中学校に、計98回のべ261人のボランティアの皆さんに支援いただきました。

これまでの実践

- ◆授業支援
- ・家庭科ミシン補助
- ・社会科戦争体験講話
- ・体育科体力テスト補助
- ・体育科水泳指導補助
- ・生活科町探検補助
- ・国語・算数丸付け補助
- ・図画工作科版画補助
- ・社会科見学補助
- ◆部活動支援
- ・楽器運搬補助
- ・点字指導
- ・絵手紙指導
- ・入学式受付
- ・一日入学期用品販売補助
- ・授業参観駐車場整理
- ・懇談会時児童預かり
- ・マラソン大会補助
- ・内閣・歯科検診補助
- ・交通安全教室補助
- ・図画工作科版画補助
- ・社会科見学補助



◎問い合わせ先
鏡石町公民館
TEL 62-2031

- ◆「学校応援団！」では、ボランティアさんがいてくださるだけで、学習に集中できます。ときどき教えてくれたことがあります。それがうれしかった。
- ◆ボランティアさんに「プリントの丸付け」をしてもらつたので、並んでいる時間が少なくプリントが進んだ。
- ◆「ここには」「ありがとう」の言葉がうれしい。
- ◆子ども達に会うのが楽しみ。

子ども達の声

- ◆「学校と先生方の多忙な現状が分かった。子ども達の頑張る姿が次の活動の活力になる。」
- ◆ミシンのように、担任や学校のスタッフだけでは、一人ひとりに目が届かないことが多いので、感謝しています。

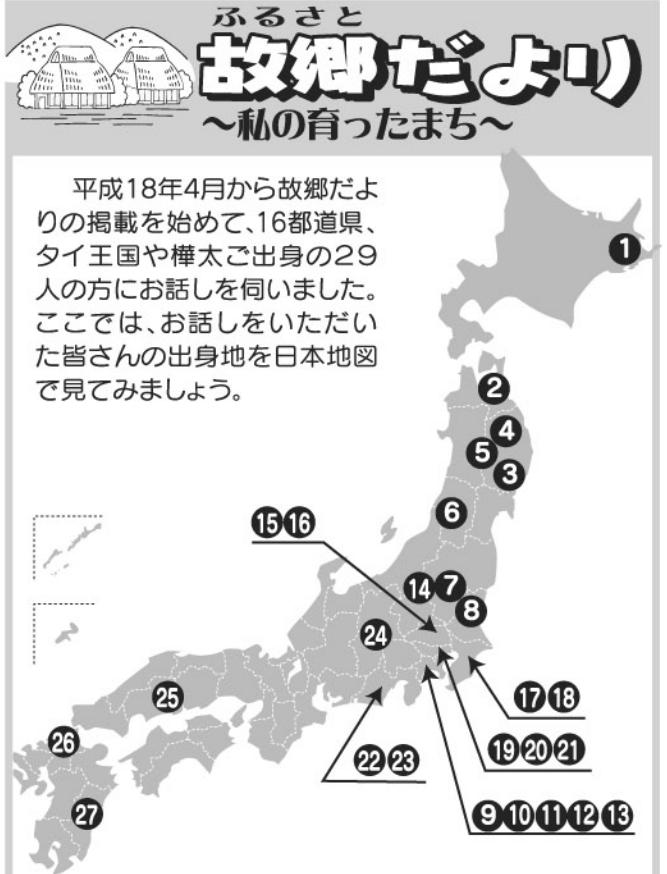
先生方の声

- ◆「学校応援団！」では、ボランティアを募集しています。「学校の要請に基づく支援」が原則で、要請の内容に応じてコーディネーターが適任者（ボランティア）を探します。学校からの、多様な依頼に対応するためには、まだまだボランティアが足りません。ぜひ一度見学してみませんか。

ボランティア募集！

インタビュー
「学校応援団！」地域コーディネーター 須藤 基子さん

鏡石町の小・中学校、幼稚園の先生方とボランティアさんとの橋渡しをさせていただいております。日々感じることは、わが町の宝物である子ども達のためなら「一生懸命になれる！」ということです。子ども達のためにそれぞれが自分の立場で頑張る。それが自分達の楽しみや生きがいになる。不思議ですね。失敗や大変な想いなんて忘れてしまうほどのあったかい気持ちが残るんです。それが人と人とのつながりをつくっていく…。うまく表現できませんが、素晴らしいことだと思います。合言葉は、「できることを、できるときに、できるところから」決して背伸びせず、一つ一つのこと、1人ひとりを大切にしていきたいです。学校が元気になると、町に住む人々も元気になる。そういうイメージで頑張っています。



1. 北海道釧路市
2. 青森県八戸市
3. 岩手県一関市
4. 岩手県八幡平市
5. 岩手県盛岡市
6. 山形県長井市
7. 栃木県大田原市
8. 茨城県筑西市
9. 神奈川県川崎市
10. 神奈川県藤沢市
11. 神奈川県横浜市神奈川区
12. 神奈川県横浜市金沢区
13. 神奈川県横浜市港北区
14. 群馬県片品村
15. 埼玉県川越市
16. 埼玉県さいたま市
17. 千葉県市川市
18. 千葉県君津市
19. 東京都江戸川区
20. 東京都小平市
21. 東京都墨田区
22. 静岡県伊豆ノ国市
23. 静岡県御殿場市
24. 長野県松本市
25. 広島県広島市安芸区
26. 福岡県北九州市
27. 大分県豊後大野市

必ずチェック
最 低 賃 金
福島県最低賃金
644円
発効日: 平成21年10月18日

こんにちは保健師です

インフルエンザを予防しましょう

インフルエンザと普通のかぜは違うの？

普通のかぜの多くは、のどの痛み、鼻水、くしゃみや咳などの症状が中心で、全身症状はありません。発熱もインフルエンザほど高くなく、重症化することはあります。一方、インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛などの全身症状が突然現れます。併せて、普通のかぜと同じように、のどの痛み、鼻水、咳などの症状も見られます。小児ではまれに急性脳症を、高齢者や免疫力の低下している人は、肺炎を併発するなど重症になります。

インフルエンザの予防

インフルエンザの予防にはワクチン接種が有効です。町では、国で定める優先接種者の方への予防接種助成事業を行っています。予防接種を希望する方は、かかりつけの医療機関へお申し込みください。インフルエンザは、主に感染者の咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込むことで感染しますので、外出後の「うがい」と「手洗い」は咽頭粘膜や手指など身体に付着したインフルエンザウイルスを物理的に除去するために有効な方法であり、感染予防の基本です。

感染を広げないために守ろう「咳エチケット」

○咳、くしゃみが出たら、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。
○鼻水・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。

インフルエンザにかかったらどうすればよいのですか？

○安静にして、休養をとりましょう。特に睡眠を十分にとることが大切です。
○人混みや繁華街への外出を控え、無理をして学校や職場などに行かないようにしましょう。

鏡石町健康セミナー

- 日時／1月26日(火)午後1時30分～午後3時
- 場所／町勤労青少年ホーム
- 内容／大人の食育「楽しく健闘アップ」始めましょう。
- 講師／歯科衛生士 管理栄養士
- 申込み期限／1月22日(金)
- 申込み・問い合わせ先／町健康福祉課 Tel 62-2115



ご相談ください
秘密は厳守いたします

司法書士法人 あおば事務所

福島事務所: TEL 024-533-0243 福島市南中央3丁目7-2
須賀川事務所: TEL 0248-72-7057 須賀川市岡東町177
二本松事務所: TEL 0243-62-2515 二本松市木藤次郎内85-27

祝 柳沼 キタさん 百歳賀寿 贈呈式



緊張した表情ながらも元気に百歳を迎えた柳沼さん

柳沼キタさん（蒲之沢町）の百歳賀寿贈呈式は、12月1日（火）入所先の介護老人保健施設アネシス（須賀川市）で行われました。



柳沼さんは、明治42年12月1日生まれで、規則正しい生活をすること、食事は何でも食べることが長生きの秘訣だそうです。

柳沼さんは、クラブ連合会長から祝金、記念品が贈呈されました。ひ孫の柳沼睦美さん、池田淳美さんから花束が贈られる、柳沼さんは感激して涙を流されました。最後に、親族を代表して柳沼卯吉さんが「風邪など引かず長生きしてほしいです」と謝辞を述べられました。



鏡田・高久田地区出身



成田地区出身



駅前地区出身



笠石・久来石地区出身

東京かがみいし会総会

思い出話しへ
花が咲く

東京かがみいし会（村越登祐会長）の総会は、11月29日（日）にスクワール越町（千代田区）で開催され、約80人が出席しました。

町からは、木賊町長を初めとする一行が上京し、会員と交流を深めました。

総会では、初めて出席者全員で「牧場の朝」を齐唱し、村越会長があいさつされました。続いて木賊町長などが祝辞を述べました。続いて、事業報告、事業計画など2件の議案が審議され、原案のとおり承認されました。

総会後の懇親会では、須賀川市出身の落語家 桂幸丸師匠によるアトラクションが行われると、会場は笑い声でいっぱいになりました。出席者は、久しぶりに会った同郷者とふるさとの思い出話に花を咲かせていました。

東京かがみいし会（村越登祐会長）の総会は、11月29日（日）にスクワール越町（千代田区）で開催され、約80人が出席しました。

町からは、木賊町長を初めとする一行が上京し、会員と交流を深めました。

総会では、初めて出席者全員で「牧場の朝」を齐唱し、村越会長があいさつされました。続いて木賊町長などが祝辞を述べました。続いて、事業報告、事業計画など2件の議案が審議され、原案のとおり承認されました。

東京かがみいし会（村越登祐会長）の総会は、11月29日（日）にスクワール越町（千代田区）で開催され、約80人が出席しました。

町からは、木賊町長を初めとする一行が上京し、会員と交流を深めました。

総会では、初めて出席者全員で「牧場の朝」を齐唱し、村越会長があいさつされました。続いて木賊町長などが祝辞を述べました。続いて、事業報告、事業計画など2件の議案が審議され、原案のとおり承認されました。



方言で落語を披露する幸丸師匠

広報かがみいし1月号

発行／福島県鏡石町役場
〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町不時沼345番地
電話／0248(62)2111(代表) URL／<http://www.town.kagamiishi.fukushima.jp/>
編集／総務課 印刷／トキワ印刷株式会社



この広報紙は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を使っています。FSC認証紙は、適切に管理された森林の木材を原紙としており、バランスの取れた「植林→育成→伐採→植林」のサイクルを通して森林保全を行っています。

